

令和3年度日本スポーツ少年団顕彰 受賞団体及び指導者(大分県関係)

令和3年度表彰団

団体名: 日出町スポーツ少年団
【推薦理由】
日出町では例年、指導者や育成母集団等を対象とした「指導者・育成母集団合同研修会」を独自に開催しており、アンガーマネジメント等、スポーツ少年団が直面している現代の課題に応じた各種テーマを設定し、指導者育成の基盤整備に努めている。
また、20年前からは、町内のスポーツ少年団を対象とした「日出町スポーツ少年団駅伝交流大会」を開催するなど、競技の枠を越えた団員同士の交流を深め、心身の健全育成を図っている。
今回の推薦により、今後地域における望ましいスポーツ少年団活動の普及・振興に期待して推薦するものである。

令和3年度表彰指導者

氏名: ^{しまだ つとむ} 島田 勉 (大分市: 明野ジュニアバドミントンクラブスポーツ少年団)
【推薦理由】
昭和61年4月より、スポーツ少年団での指導を開始し、団員の健全育成に大きく寄与している。
また、平成13年度からは大分市スポーツ少年団本部役員に就任し、競技の指導のみならず、大分市スポーツ少年団の発展にも尽力している。
氏名: ^{かめい みちお} 亀井 道夫 (由布市: 由布川サッカースポーツ少年団)
【推薦理由】
昭和55年より、地域のサッカー教室にて指導を始め、昭和57年には由布川サッカースポーツ少年団を設立。長きにわたってサッカーを通じて子ども達の人間育成を図ると共に、地域のサッカー競技の普及に尽力している。
また、令和元年度からは由布市スポーツ少年団常任委員として、由布市スポーツ少年団の発展にも尽力している。